

『Reforma PSA』アウトプット機能を拡充！ 導入社数は350社を突破！

～広告・IT・WEB制作などクリエイティブ系ビジネスの案件管理を支援～

株式会社オロ（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：川田 篤、以下「オロ」）は、開発・提供するクラウドERP『Reforma PSA（レフォルマ ピーエスエー、以下「Reforma」）』のアウトプット機能を拡充*、累計導入社数が350社**を突破したことをお知らせします。

Reforma PSAは案件管理・業務管理・損益管理を支える統合型の基幹業務システムです。広告業・IT業・WEB制作業・コンテンツ制作業・システム開発業をはじめとした、350社を超えるクリエイティブ業の企業様に導入いただいております。

*：2021年11月末時点

**：2021年9月末時点



新型コロナウイルス感染症の影響により、「リモートワークを前提とした新しい働き方への移行」や「企業向けシステムにおけるクラウドサービスの浸透」が一層進みました。同時に経済の不確実性が高まる中で、ツールを含む「これまでの管理体制の見直しを進める動き」が活発化しています。こうした動きの中で、クリエイティブ業に特化したクラウドERPである「Reforma」は、業務管理や案件管理に課題を持つ広告業・IT業・WEB制作業・コンテンツ制作業・システム開発業の企業を中心に多数お使いいただいております。

上記のような企業の抱える課題を解決すべく、「Reforma」では2019年11月より、ユーザー様からのご意見をもとに約2ヶ月に1回のペースで新機能の開発・実装を行い、業務管理や案件管理に貢献してまいりました。今後もユーザー様の声を元に継続して機能改善を行い、より多くの企業様の生産性向上に寄与してまいります。

■アウトプット機能の拡充

「Reforma」ではよりユーザー様毎のご要望に合った使い方ができるよう、「アウトプット機能」の継続的な開発・実装を行ってきました。アウトプット機能とは、「Reforma」に投入された案件・売上・原価といったデータを、様々な切り口から集計・出力する機能となります。「Reforma」提供開始直後の2015年時点では、20種類のアウトプットを出力可能でしたが、11月度のバージョンアップで新たに3種類追加され、現在は46種類までその数を増やしております。

アウトプット機能の拡充を通じて、「Reforma」ユーザー様はより細かい粒度で経営状況を分析可能となります。また、アウトプットデータを加工することで、財務会計システムなど他ツールへ連携する幅が広がります。

「Reforma」では今後も、アウトプット機能の拡充を通じて新しい価値を提供してまいります。

アウトプット機能拡充について：<https://www.oro.com/reforma-psa/news/detail-20211215-1524.html>

■クラウドERP『Reforma PSA』のご紹介



導入実績 **350** 社以上

クリエイティブ業のための 案件管理システムで 業務を効率化

間接業務が増えて本業に時間を使えない...。
そんな成長企業のお悩みを解決するために
Reforma PSAは誕生しました。

広告・IT・WEB制作など業界特有の業務管理をお求めやすい価格でシステム化。

Reforma PSAはクリエイティブ系ビジネスの商習慣にFITした案件管理システムです。業種特化型のシステムなので低価格で、漏れのない業務管理、正確な損益管理を実現。バックオフィスの業務効率化と同時にタイムリーな経営分析を支援します。

公式サイト：<https://www.oro.com/reforma-psa/>

Reforma 導入事例：<https://www.oro.com/reforma-psa/casestudy/>

<クラウドERP『Reforma PSA』に関するお問合せ>
株式会社オロ マーケティンググループ 大奥
TEL：03-5843-0653 / Mail：reformapsa@jp.oro.com
<報道に関するお問い合わせ先>
株式会社オロ 広報担当 橋口
TEL：03-5843-0836（直通） / Mail：info@jp.oro.com